

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長: ジェニファー E. ジョーンズ
 第 2550 地区ガバナー: 佐貴直通
 事務所: 〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ペルヴィ宇都宮内
 TEL: 028-651-2550
 FAX: 028-651-2551
 E-mail: m2550@agate.plala.or.jp



会長: 植竹一裕 幹事: 大島三千三
 事務局: (有)大島商店 大島三千三
 代表取締役 大島三千三
 〒329-3155 那須塩原市笹沼262
 TEL: 0287-65-0863 FAX: 0287-65-3381
 E-mail: 3003@myb.biglobe.ne.jp
 例会: 国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2968回 植竹年度第4回例会会報 2022-8-3 司会田中徹君

誕生祝い・結婚祝い



今月は誕生祝いのみで、平山博さん、瀬尾紀夫さん、時庭稔さんのご三方です。

○親睦委員会 石山桂子委員長



会長挨拶 植竹一裕会長

既に皆さんもご存知のことと思いますが、平山博君の御母堂様のご逝去され本日告別式となっております。ご冥福をお祈りしたいと思います。また、本日告別式に何名かの会員の方がお手



伝いに行っております。例会と重なっており、この状況ではありますが、一部の会員の方にお手伝いをお願いしているところです。

今年度はクラブ内の親睦を一層深めるために、夜間例会の回数を増やす計画を提案したのですが、それを嘲笑うかのように先週の1週間は世界で一番感染者数が増加した国が日本とまで言われるほど、ここに来て変異株のBA5が猛威を振るい、感染者数が増加しております。まだ感染拡大はしていませんが、既にケンタウルスというBA5の変異株の拡大が懸念されております。ワクチン接種をしたからといって気を抜かず、暑いからといってクーラーを付けて換気を怠ると、密室状態となり家庭内感染が起き易いそうです。適度の換気などあらゆる対策をして感染防止に努めましょう。8月に入り猛暑が続いております。マスクが原因となって熱中症にならないよう十分にご注意ください。

先週の臨時理事会でこの状況に対応するために、ハイブリッド形式の例会に運営を変更する事をお伝えしました。来週のガバナー公式訪問もガバナーとガバナー補佐にはZoomでの参加をお願いし、昨日運営方法とその内容について了解の連絡を受けたところです。

ハイブリッド例会とは、通常例会とZoom形式に

出席報告 黒澤洋一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 8月3日	35(8)	27(6)	8(2)	81.8%	—	—
前回 7月27日	35(8)	26(5)	9(3)	81.3%	5	97.1%

よる例会の併用です。Zoomがハイブリッドではありません。トヨタのプリウスと考え方は一緒です。ガソリンエンジンとバッテリーの併用です。例会も同様です。石山さんで対面参加とZoomによるwebでの参加のふた通りです。感染者数の増減はこれからも続くと思いますが、感染予防を強化して前向きな運営したいと思っております。例会に参加のご意志のある方は石山でお待ちしております。

ハイブリッド形式で開催する場合、皆さんにご協力をお願いする事があります。それは、通常の欠席届の他にZoom参加される方も連絡が必要になるという事をご理解ください。欠席連絡だけだと石山さんは出席人数分の食事を手配します。仮にZoom参加者が10名とすれば、10名分の食事が無駄になります。今まで以上に出欠連絡を明確にするご協力をお願いいたします。

次回の例会は8/24の夜間例会となります。決定ではありませんが、開催する方向で考えております。聞くとことによるとAI予測は8月6日がピークとなり下降線となることを予測しております。その予測が的中することを切に願うばかりです。

「水は方円の器に随う」という言葉があります。元々は「韓非子」という中国戦国時代の思想書の中で、人民を水に、国王は水を入れる鉢に例え、水は鉢が四角形でも円形でもそれに合わせるのどしかりとした治世を施す事が重要と説いています。それがことわざとなって「人は環境や周囲の人によって善くも悪くも変わる」という意味になったそうです。

徳川家康が二代将軍の秀忠に言い聞かせた言葉に、領民を水・幕府を船に例え「水は船を浮かべる力もあるが、簡単に転覆させる事もできる。その道理をよくわきまえるようにしなさい。」という教訓を伝えたそうです。なんとなく「水は方円の器に随う」に似ていると思いませんか？

このふたつの例えは、どちらも鉢の側からの見解です。では、水の側から見てみましょう。今の我々はコロナウィルスという目に見えない鉢の中で、感染の不安・不景気への不安と戦っている水に例えられます。環境がすぐに好転するとは思えません。環境が好転させるという意志を強く持つべきで前を向いて進んでいくべきなのです。いわば、「やればできる」なのです。

芸人で高岸宏行さんという方がいます。お笑いコンビのティモンディを結成されています。彼は、高校野球の名門校・済美高等学校出身で東洋大学に進学し野球を続けていましたが、怪我のために断念し芸人の道へ進んだのです。その彼の口癖が「やればできる！」です。今年の7月19日に「栃木ゴールデンブレーブス」に投手として入団しました。まさに「やればできる！」を実現したのです。今でも140km超えの球速を保っているそうです。今我々に必要な思いはまさにこの前向きになることだと思います。

最後にドイツのジョークをお伝えして締めたいと

とある二人の酔っ払いの話

一人が「君はなぜ悲しそうな顔をしているの？」と聞きます。

すると相手が「このワインもう半分しかないから。」と答えます。

その答えに「違うよ！まだ半分も飲めるじゃないか！」

皆さんは半分あると思いますか？

それとも……。

🌀 幹事報告 大島三千三幹事



1. 本日、例会終了後理事・役員会を開催しますので理事・役員の方はご出席ください。
2. 地区RYLA委員会より第44回RYLAセミナー開催の案内が届いております。青少年奉仕委員長に転送いたしました。
3. 国際ロータリー日本事務所より会員増強推進月間リソースのご案内が届いております。会員増強委員長に転送いたします。
4. 地区より8月のロータリーレートですがRIホームページの記載に間違いがありました。正しくは133円です。
5. 例会欠席・Zoom参加の会員は、月曜日の9:30分までに石山に連絡下さい。

🌀 委員会報告 稲垣政一副会長



😊 ニコニコボックス 渡辺裕雄委員



□ 時庭稔様 誕生祝いありがとうございます。



卓話(代読)

増強月間にちなんでの報告 会員増強委員会 澤田吉夫副委員長



植竹年度、増強委員長を務めさせていただきま
す平山です。副委員長に澤田吉夫さん、委員に高
木慶一さん鳥居輝一さんの4人で務めさせていた
だきます。

本年度の計画として、

1. 植竹会長の方針と計画に沿って会員増強純
増3名を目標に、魅力のあるクラブの構築に
努める。
2. 広報、会報、ロータリー情報各委員会と連絡
を密にして、会員増強に努める。特にRI会長
が女性である事を踏まえて、女性会員の入会
に勤める。
3. 過去にも推薦されて、いまだ未加入者に対し
て、加入を再度働きかける。特に、那須地域
の加入促進に努める。 会員増強は全会員で
の取り組みが必要です。皆様のご協力をお願い
いたします。

その他、増強につきましては、2021年10月に
行われました、地区大会決議(案)「決議第6号」、
クラブ拡大会員増強、会員維持に関する件でも、
国際ロータリー会長が示された本年度のテーマに
沿って、ロータリー精神を高揚し、地域社会の発
展と世界平和を推進いたします。そのために、クラ

ブ拡大と会員増強を、今後とも強力に推進し、会
員の減少を防止すべく会員相互に協力しあって進
む、ことを決議されています。

そんな中で、令和4年5月8日には2022年度、
国際ロータリー第2550地区ロータリー指導者の
ための、地区研修・協議会行なわれ参加させて頂
きました。

ジェニファー・ジョーンズRI会長は、2022~2023
年度テーマ講演の中で、会員増強について、
「ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを
取り入れる努力において、インクルージョンの、カ
ギとなるのは、障害を取り除くことです。
そしてインクルージョンこそが、会員増強の、カギ
となります。」

正直、何を言っているのか、ピンときませんでし
たが会員増強の重要性は、ひしひしと伝わって来
ております。地区組織委員長・狐塚秀幸氏(今市)
よりますと「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的
成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こ
そが、目的意識と熱意を生み出します。会員に奉
仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。
会員にとって心地よい場所とし、会員への気
配りがなければ、ロータリーの力を、本当の意味
で理解してもらおう事はできないでしょう」。

この言葉を胸に私も一年間活動して行きたいと思
います。

会員推薦用紙を、レターボックスに入れておきま
す、必ず推薦をお願い致します。宜しくお願
い致します。

以上が、会員増強委員会の報告であります。
今回は、ロータリーの皆様には、大変ご迷惑をお
かけいたしました、誠に申し訳ありません。

会員増強委員会、増強月間にちなんでの卓話
は、会報でご報告いたします。

<澤田副委員長の代読はここまでです。続いて、
平山会員増強委員長の卓話です。>

黒磯ロータリークラブでは、卓話の充実とよく言
われております。そんな中で、年度初め増強委員
会第一回目卓話、責任重大であります。なかなか
立派な講師が急久で見つからず、結局不慣れで
すが、私くしが卓話をさせていただきます。

まずは、雑談を交えながら、栃木県シルバー大
学校の話させていただきます。私の、卓話では
利益になったり、得する話では有りませんお許し
ください。つまらない話を聞くより、今一番大切な事
をしてください、おやすみください、午後の活力を
養ってください、私は与えられた時間を話させて
いただきます。と講師や先生方も良く言われま
ので、大丈夫です。

まずは、私くしの一番好きなお酒の話から始
めます。栃木の酒「澤姫純米大吟醸」が世界一お
いしい酒に選ばれました。IWC・2022サケ部門で
チャンピオン・サケに選ばれました、井上商店、宇
都宮白沢町のお酒です。その他にも、外池酒造
(益子)2022年6月「蔵マスター」フランス日本酒

コンクールで、プレジデント賞に輝きました。「燦爛(さんらん)純米大吟醸・夢ささら」です。栃木の酒も満更でもない、是非飲んで見たいと思っております。さて、本題に入ります。

皆様は、とちぎの生きがい作りセンター栃木県シルバー大学校をご存知でしょうか、私は昨年10月シルバー大学北校に入校させて頂きました。そこでシルバー大学校の施設や概要についてお話しさせていただきます。

「シルバー大学校」は高齢者社会を迎えて、高齢者の健やかで生きがいのある人生を支援し、活力のある地域社会を築くため、地域社会の活性化を促す役割を担う高齢者の養成と高齢化社会を豊かに過ごすために、ふさわしい知識と教養を学習する機会の提供を目的としています。

シルバー大学校の鉛筆につきましては、昭和54年10月栃木県老人福祉大学校を、宇都宮塙田に開校、(現在宇都宮市駒生町)昭和57年栃木市日の出町に南校が開校(現在栃木市神田町)、北校として矢板市矢板に58年開校しております。



<栃木県シルバー大学校北校>

平成4年「栃木県シルバー大学校」と名称変更いたしました北校の定員は120名、知識・教養コースと地域活動推進者養成コースを統合した学習体系の見直しを図り、より充実した、学習要項となっております。学習年限は2年間、10月入学翌々年9月卒業となり、学習時間は週1回4時間、2年間で320時間60%出席で卒業出来ます。学習内容は1年次は基礎課程で、地域活動に必要な基礎知識を学習します。主な学習内容は「知識を広げる学習」「健康に関する学習」「福祉サービスに関する学習」「地域活動に関する学習」「施設実習」等で、2年次は応用課程となり2年生進級時に、専門学科を決め年間を通じて履修します。

専門的に、より深く学びます、専門科目として「スポーツ・レクリエーション学科」、地域活動に関する学習、「健康づくり学科」、知識を広げる学習「福祉学科」、福祉サービスに関する学習「ふるさとふれあい学科」、ふるさと栃木に関する学習、4つの学科から1つを選択して実技・学習を交え専門的に学びます。



<受講風景>

これまでの説明では、何と堅苦しい学校だと思われるかもしれませんが、私くとしては、入学して同級生達との出逢が有り、とても楽しい学校生活で有ります。「何故でしょう?」?と考えると、入学試験なし、あの嫌いなテストも宿題なし、英語・数学なし「優等生」「劣等生」のランク付けもなし、「いじめ」など勿論ありません。好きなクラブ活動を伸び伸びと、やらせて戴いております。本当に楽しい学校生活です、現代の学校教育の原点ではないかと思えます。

クラブ活動や愛好会が34クラブあります。ゴルフ、そば打ち、ダンス、陶芸等々 親切丁寧に専門講師から学ぶことができます。自分の趣味をよりいかに、新たな趣味に挑戦する楽しくて毎日学校に通う生徒さんがおられます。ちなみ私はパソコン、ウォーキング、グランドゴルフに、挑戦中です。なぜ、今頃になって、シルバー大学に行く事になったのか、シルバー大学の事は、先輩に聞いていて、楽しいからと、よく進められておりました、仕事も忙しく、役職も有り水曜日では通う事は、当然無理でした。最大の切掛けは、3年前、前立腺がんで入院して、3年たった昨年9月主治医より、まずは安心ですと言われ、その足で矢板のシルバー大学に、入学願いを提出致しました。

少し遅かったのですが、幸いに入学の許可を得る事ができました。その他にも、正直かっこよく言えば、このままでは終わりたくなかった、健康な内にまだまだ役に立ちたい、頑張りたい、実は真逆で、ボケないために、老化現象からボケを少しでも防止するためです。元気で人の世話になりたくない、そんな思いがあり、先ずは手先の運動として苦手なパソコンを、2年目には陶芸、そば打ちにも挑戦したいと思っております。70歳も過ぎ去り、今更何言に、遅いと思われかもしれませんが、「思い立つたが吉日」、無理をせず楽しく前向きに頑張りたいと思えます。

人生いろいろ、考えもそれぞれ違いますが、挑戦して見てはいかがでしょうか。

○ ガバナー公式訪問日の運営について 大島三千三幹事

1. 会長・幹事とガバナー懇談会
 - 日時: 8月10日(水)11:00~12:00
 - 会場: 石山例会場でZoomにて開催
 - 参加者: 佐貫ガバナー・小西ガバナー補佐
(Zoomにて出席)、
植竹会長、稲垣会長エレクト、藤崎副会長、大島幹事
 - 内容: 植竹会長方針について・佐貫ガバナー方針について黒磯クラブの活動等
2. 例会
 - 日時: 8月10日(水) 12:30開会
(休憩無で進める。)
 - 会場: 石山例会場でZoom併設開催
 - 参加者: 会場出席会員とZoomにて出席する会員あり、出席人数とZoom人数の確認
 - 卓話: 佐貫ガバナーによる今年度方針発表、植竹会長よりの質問等
 - 質疑応答: (メンバーから)
3. 1.2.とも例会場で行いますのでメンバーは12:00~12:30間で昼食を取ってください。
4. ガバナーとガバナー補佐には、12:00~12:25間、Zoomから退席を願います。
5. その他

○ 田中徹SAA



8月3日欠席者(敬称略)
井出法 浜木大治 平山博 吉光寺政雄
永山三芳 荒井昌一

前回7月27日分メイクアップ(敬称略)
井出法 吉光寺政雄 浜木大治 澤田吉夫
滝田雅仁

次回例会 令和4年8月10日 担当 植竹一裕会長 ガバナー公式訪問

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋 0287-36-0028
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月 0287-54-1105
○金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105